# Fukushima patient derived tumor xenograft (F-PDX®)のご紹介

### ■患者由来がんマウスモデル(F-PDX®)

- PDXとは
- •F-PDXの特長
- •F-PDX用いたin vivo抗がん剤の評価
- F-PDX用いたin vitro抗がん剤の評価

### F-PDX®

#### F-PDX: Fukushima Patient Derived Tumor Xenograft

福島県立医科大学 医療-産業TRセンターにおいて樹立したPDXモデル由来の腫瘍細胞・組織

#### F-PDXの特徴

- 患者腫瘍の一部を免疫不全マウスに移植・継代して樹立
- 患者のインフォームド・コンセントを取得済み
- 移植元腫瘍の病理組織や遺伝子発現の特徴を維持
- 多様ながん種を樹立
- ゲノム解析データ、移植試験データ、臨床情報などを基に選択可能
- ヒト感染症検査により陰性を確認済み
- **凍結腫瘍組織** として提供

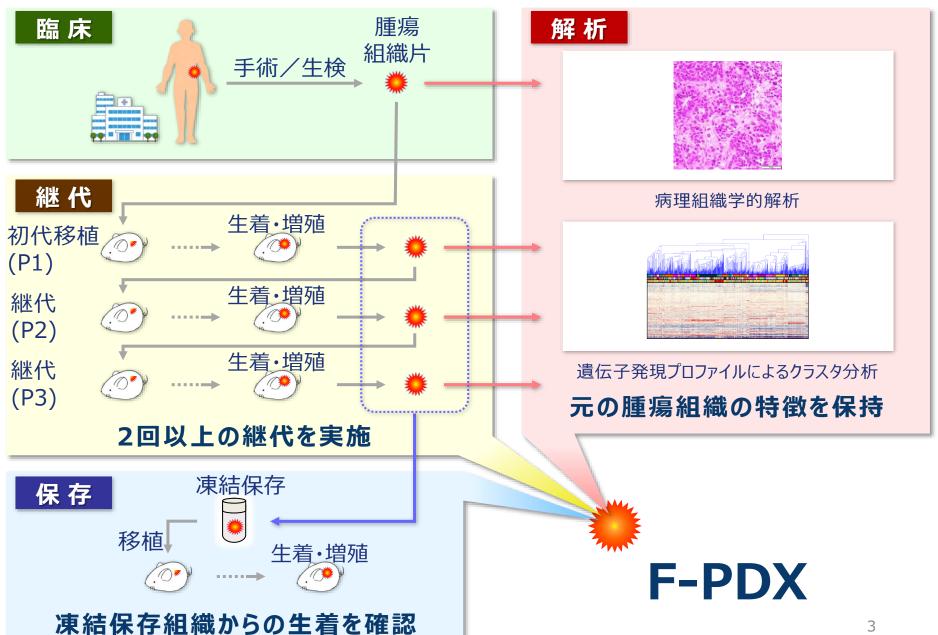
目的に合わせた加工・処理が可能



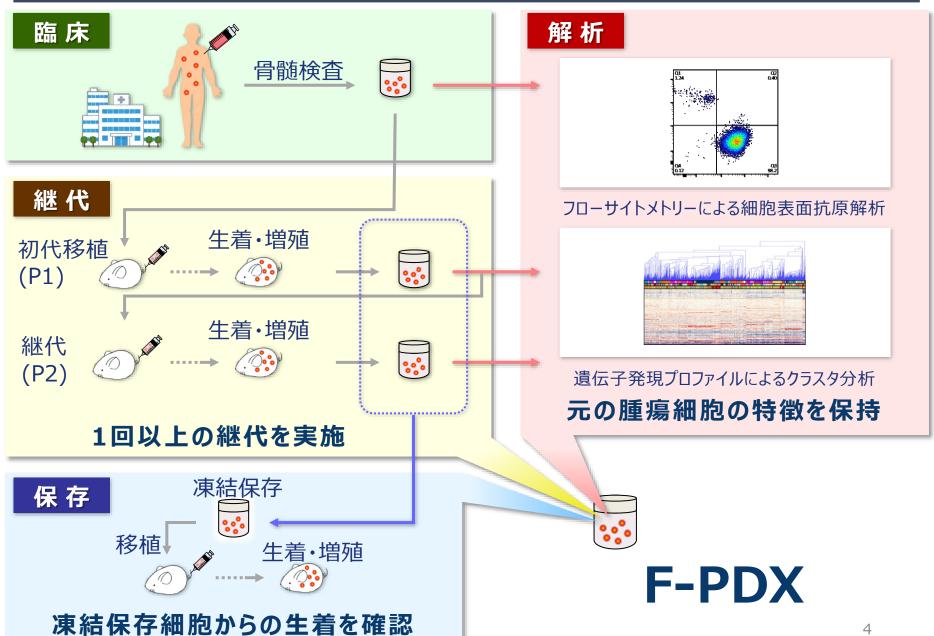
液体窒素 で保管



### PDXモデルの作製方法 固形腫瘍



### PDXモデルの作製方法 造血器腫瘍

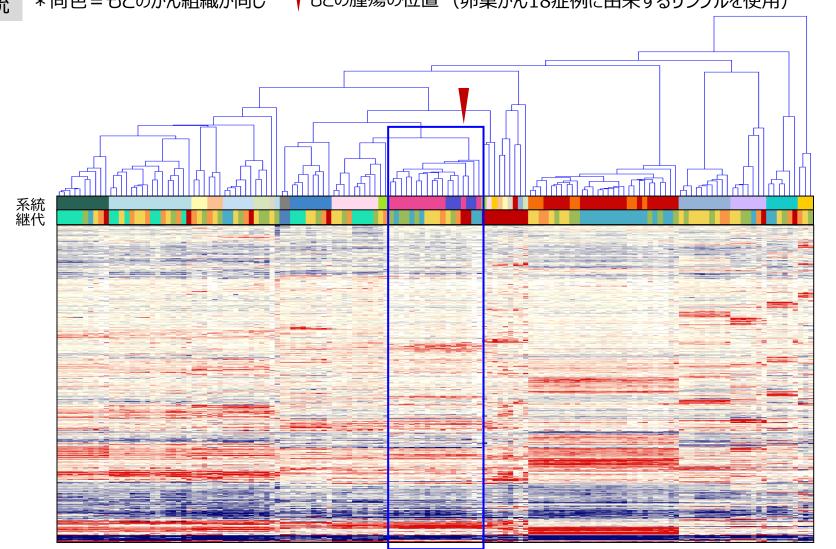


### F-PDXモデルの継代による遺伝子発現変化

#### 遺伝子発現プロファイルを用いたクラスタ解析

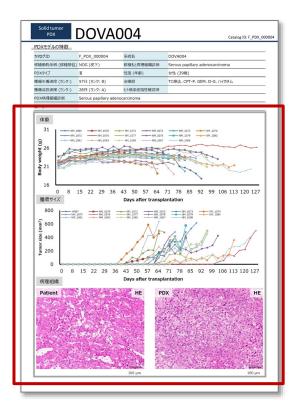
継代 ■もとの腫瘍 ■1代目 ■2代目 ■3代目 ■4代目 ■5代目 ■6代目 ■多数匹同時移植

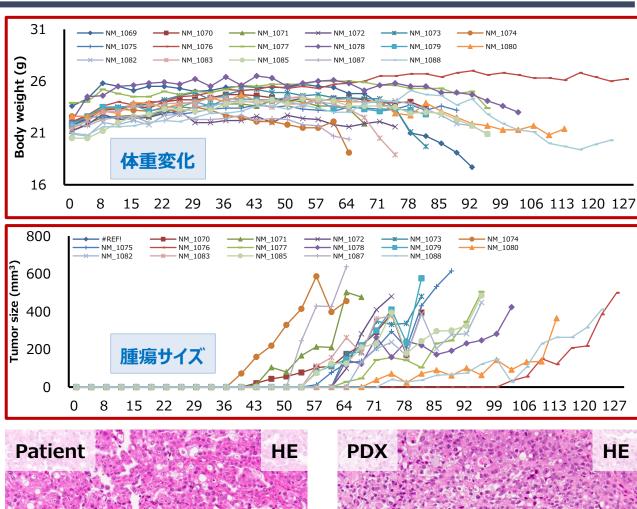
系統 \*同色=もとのがん組織が同じ 「もとの腫瘍の位置(卵巣がん18症例に由来するサンプルを使用)

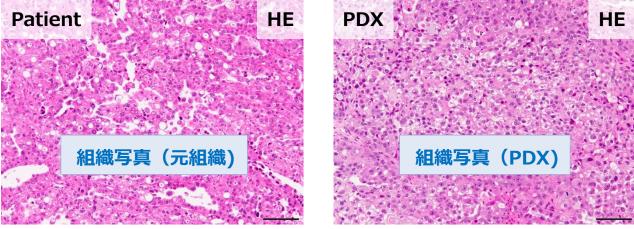


### 基本情報

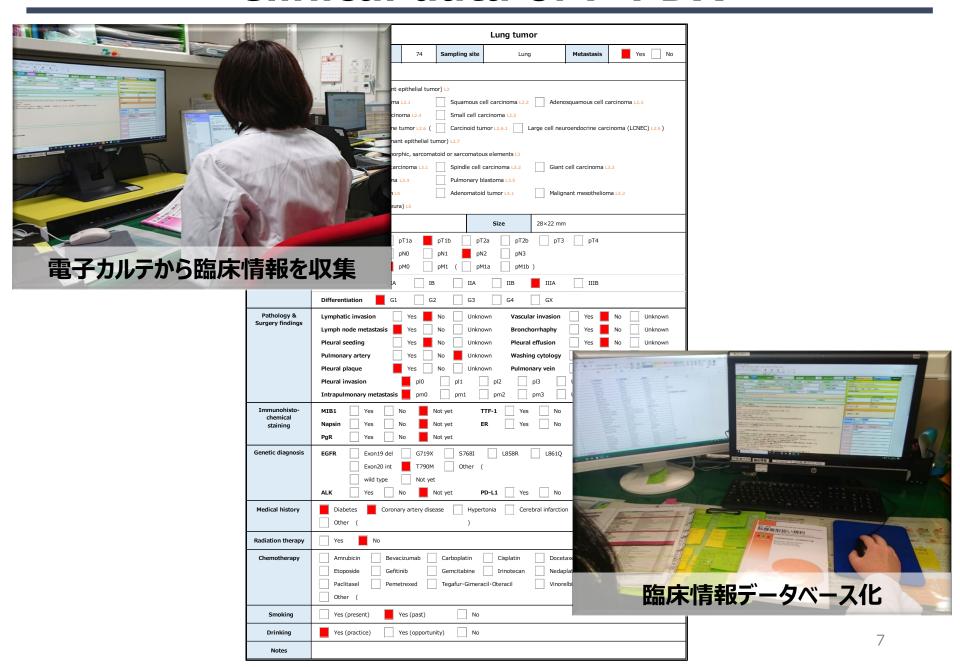
### F-PDXモデル 作製過程のデータ







#### Clinical data of F-PDX



#### F-PDX®一覧 (2025年9月時点)

#### 造血器腫瘍系

がん種	系統名	系統数
リンパ性白血病	DLEU	57
骨髄性白血病	DLEU	15
多発性骨髄腫	DLEU	1
その他	DLEU	3
	合計	76

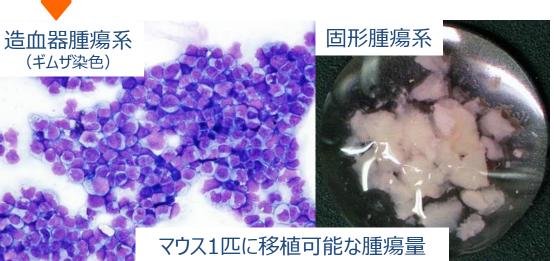
解凍

#### 固形腫瘍系

がん種	系統名	系統数	がん種	系統名	系統数
脳腫瘍	DMEN, DGLI	9	精巣腫瘍	DTES	1
喉頭がん	DLAR	1	乳がん	DMAM	2
肺がん	DLUN	21	子宮頸がん	DCER	22
食道がん	DESO	1	子宮体がん	DEME	45
胃がん	DGAS	2	卵巣がん	DOVA	26
大腸がん	DCOL	16	卵管がん	DFTC	2
肛門管がん	DANA	1	腹膜がん	DPER	4
胆管がん	DBIL	2	中皮腫	DMES	2
胆嚢がん	DGBC	2	絨毛がん	DCHO	1
膵がん	DPAN	6	肉腫	DSAR	21
腎がん	DKID	4	悪性黒色腫	DMEL	7
				合計	198 <sup>*</sup>



F-PDX®



※ F-PDO®由来の41 系統を含む

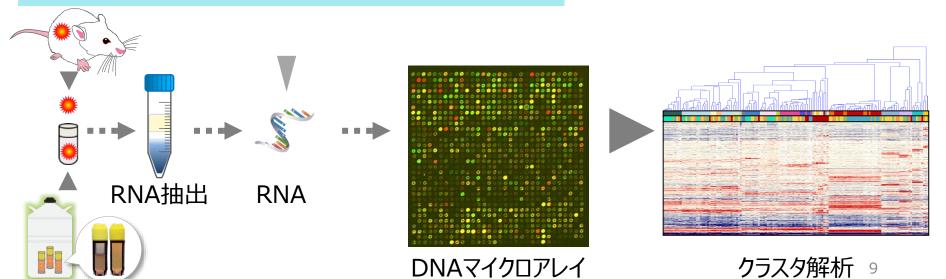
### 274系統 を樹立

### 標的分子の確認

#### 次世代シーケンサによるゲノム解析

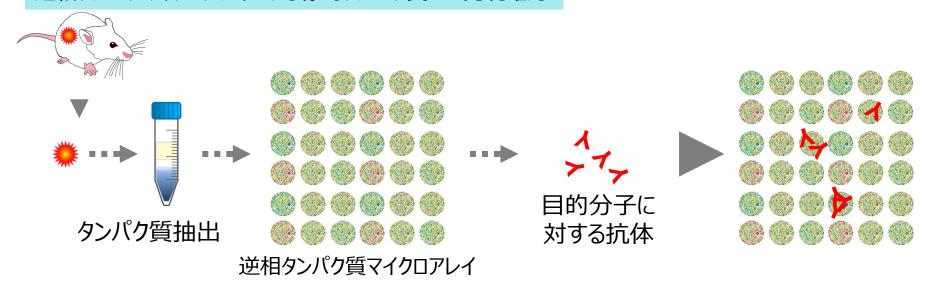


#### 独自開発のDNAマイクロアレイによる網羅的遺伝子発現解析

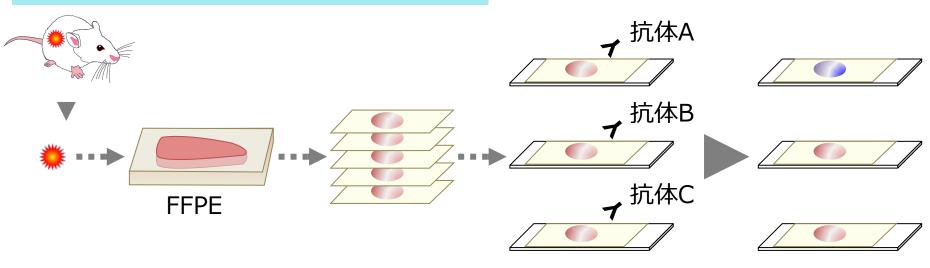


#### 標的分子の確認

#### 逆相タンパクマイクロアレイによる標的タンパク質への発現確認



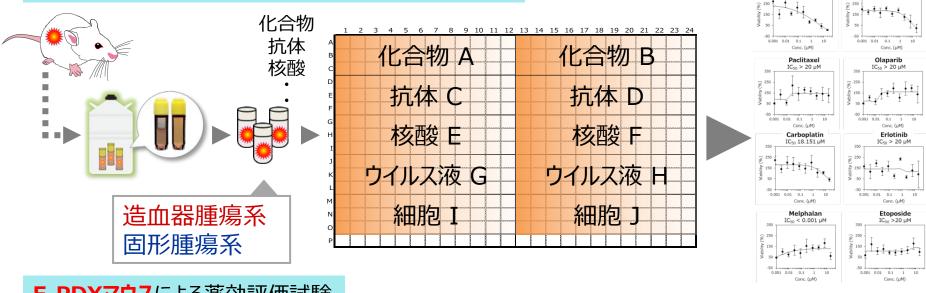
#### F-PDX由来FFPEによる標的タンパク質の発現確認



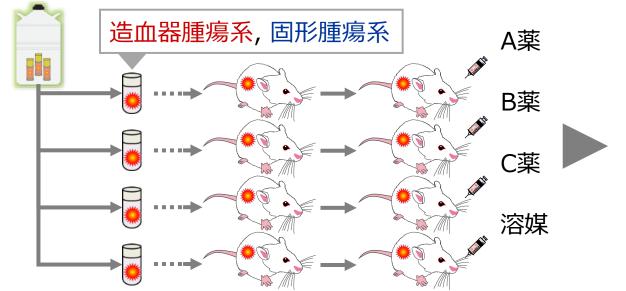
IC<sub>50</sub> 11.7429 µM

#### F-PDXを用いた薬効評価

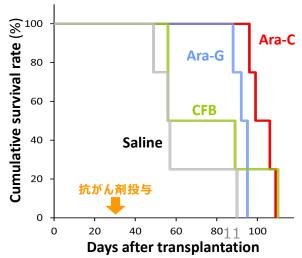
#### F-PDX由来細胞を用いたin vitroによる薬効評価試験



#### F-PDXマウスによる薬効評価試験



#### 移植後の生存曲線

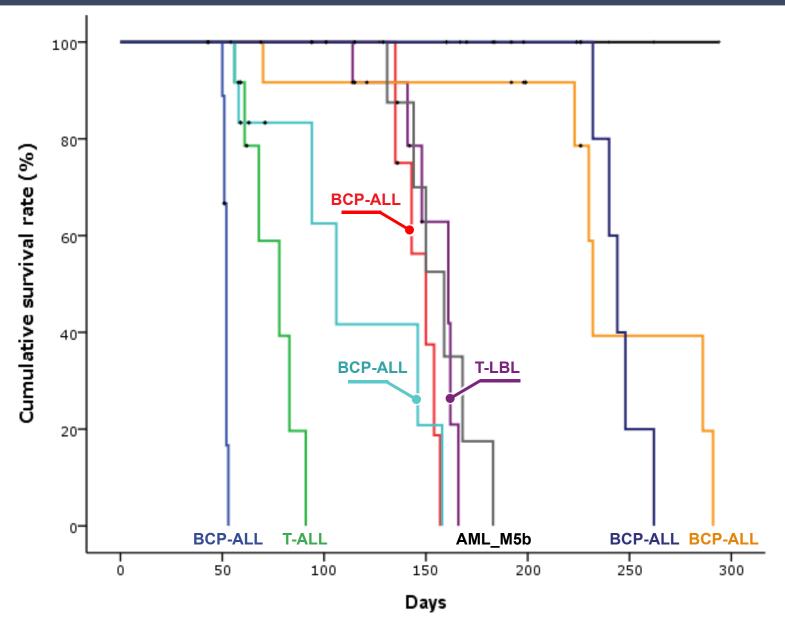


# 薬効評価 in vivo

### 薬効評価の例

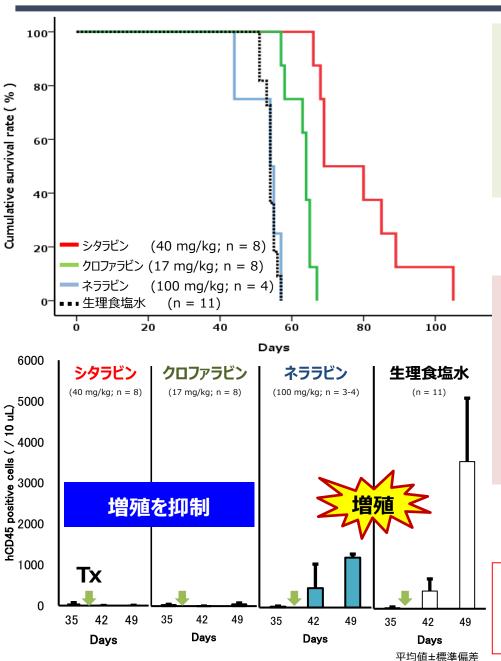
事例	F-PDX系統名	病理組織所見	抗がん剤または治療法	投与濃度	投与経路	投与回数	観察指標
	1 DOVAGO4 Serous papillary	パクリタキセル(PTX)	27 mg/kg	腹腔	_ _ 7日毎に1回投与	压信从往	
1		カルボプラチン(CBDCA)	50 mg/kg	尾静脈			
1 DOVA004 Serous papillary adenocarcinoma	TC療法(TC)	PTX: 27mg/kg CBDCA: 50 mg/kg	腹腔 尾静脈	計3回	腫瘍体積		
	Squamous cell	パクリタキセル(PTX)	27 mg/kg	腹腔			
2		カルボプラチン(CBDCA)	50 mg/kg	尾静脈	— 7日毎に1回投与	际值仕基	
2 DCER008 carcinoma, keratinizing type	TC療法(TC)	PTX: 27mg/kg CBDCA: 50 mg/kg	腹腔 尾静脈	計3回	腫瘍体積		
		シタラビン(Ara-C)	40 mg/kg	腹腔			
3 DLEU002 BCP-ALL	クロファラビン(CFB)	17 mg/kg	腹腔	5日間連続投与	生存期間		
	ネララビン(Ara-G)	100 mg/kg	腹腔				
			シタラビン(Ara-C)	40 mg/kg	腹腔		
4	4 DLEU006 T-ALL	クロファラビン(CFB)	17 mg/kg	腹腔	5日間連続投与	生存期間	
	ネララビン(Ara-G)	100 mg/kg	腹腔				
		メルファラン(L-PAM)	2 mg/kg	経口	_		
5 DLEU013 MN	ММ	レナリドミド (Lenalidomide)	5 mg/kg or 10 mg/kg	経口	14日間連続投与	生存期間	

### 造血器腫瘍モデルの生存期間



#### 白血病死するまでの生存期間を知ることが重要

#### 前駆B細胞急性リンパ性白血病モデルを用いた薬効評価試験



#### 薬効評価試験

投与開始時期: 生着確認後

抗がん剤: シタラビン、クロファラビン、ネララビン

評価: 生存期間



シタラビン、クロファラビンの投与:

⇒ 生存期間が延長する

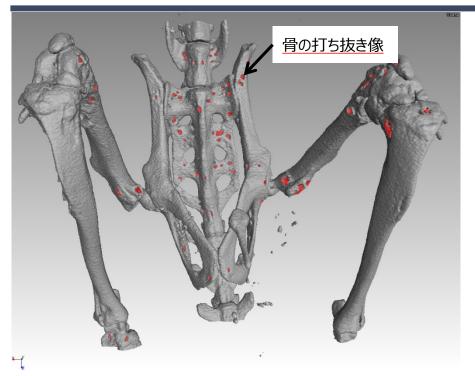
T細胞に効果のあるネララビンの投与:

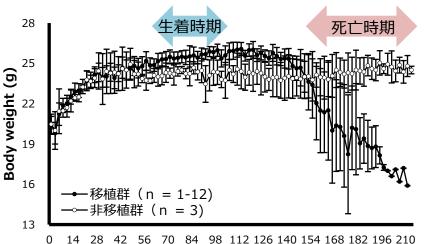
◆ 生存期間が延長しない



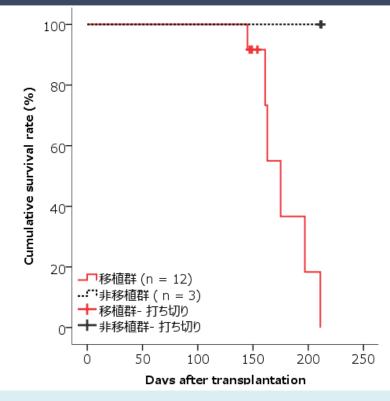
抗がん剤薬効を生存期間で比較可能

### 多発性骨髄腫モデル





Days after transplantation



移植: NOGマウス12匹

生着率: 100 %

• 体重変化: 移植後56日目以降一時増加

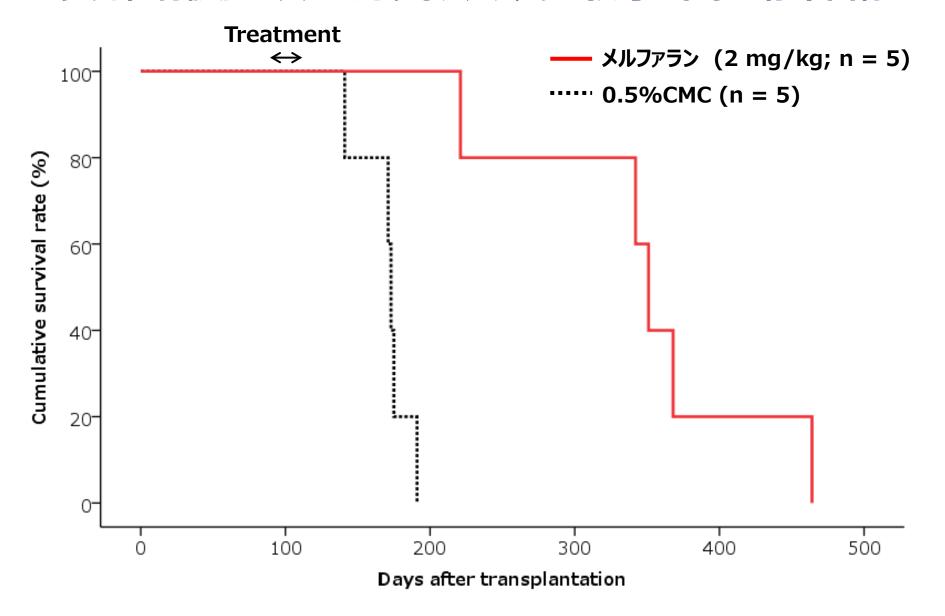
移植後145日目以降減少

・ MM死: <u>移植後145日目から211日目</u>の間 で確認

• 骨の打ち抜き像:死亡個体の3DマイクロCT画像で確認

### 多発性骨髄腫モデルの薬効評価

#### 多発性骨髄腫モデルに対するメルファラン投与による生存率曲線

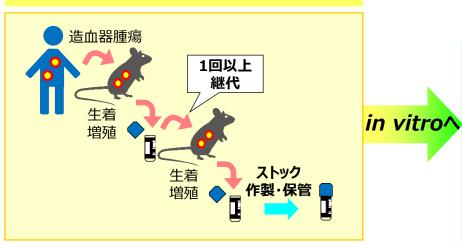


# 薬効評価 in vitro

### F-PDX(固形腫瘍)を用いたin vitro評価

#### ◆F-PDXで作製した患者由来固形腫瘍細胞をin vitro評価で使用

F-PDXの樹立 in vivo



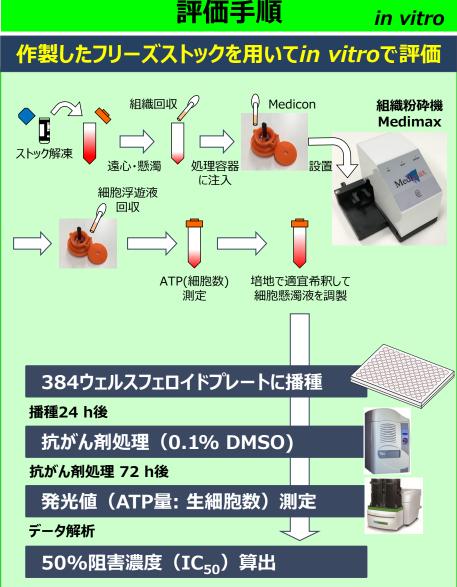
細胞: 卵巣がんおよび肺がん由来細胞

被験物質: 抗がん剤 8種

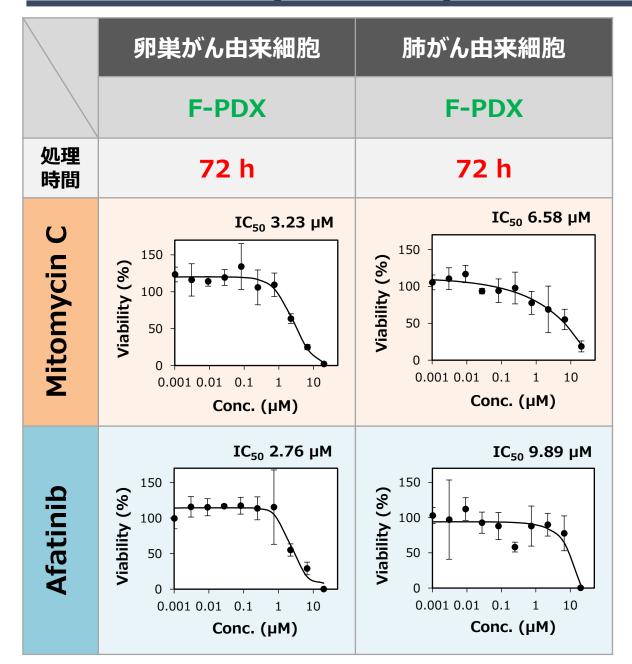
(公比3, 20 µMから10濃度, n = 3)

評価開始から解析まで

1週間以内に行うことが可能

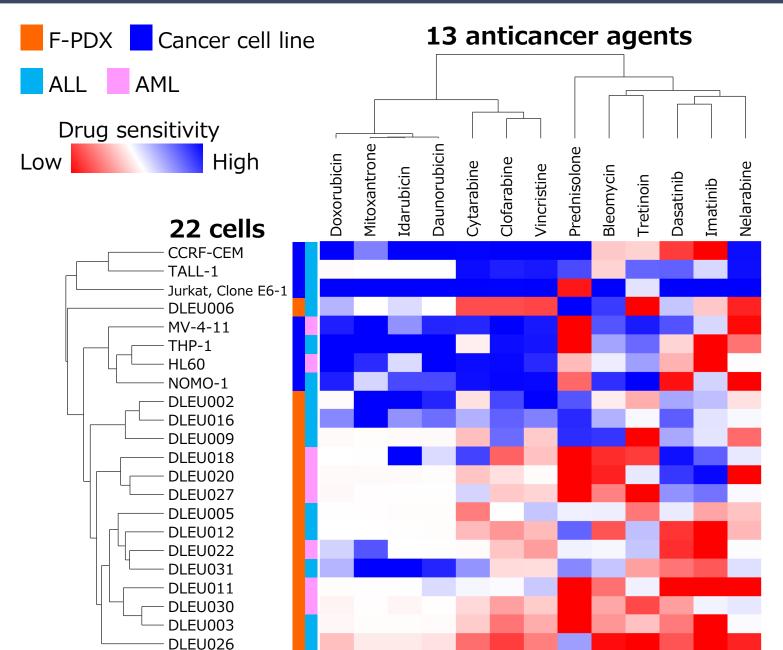


### F-PDX(固形腫瘍)を用いたin vitro評価



F-PDXの抗がん剤に 対する感受性を検出

#### F-PDXモデルとがん細胞株のin vitro評価 クラスタ解析



# 二重特異性抗体の評価

### 患者由来ALL細胞を用いた二重特異性抗体の評価

#### > 二重特異性抗体

#### **Blinatumomab**

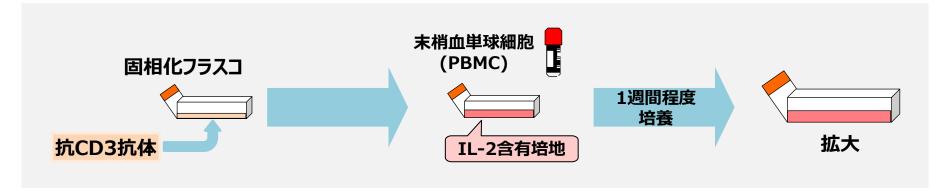
- Amgenが販売
- フィラデルフィア陰性の再発もしくは 難 治性B細胞前駆型急性リンパ性白血 病薬
- アメリカで2014年に承認、日本では 2018年9月に承認

#### ≻患者由来ターゲット細胞

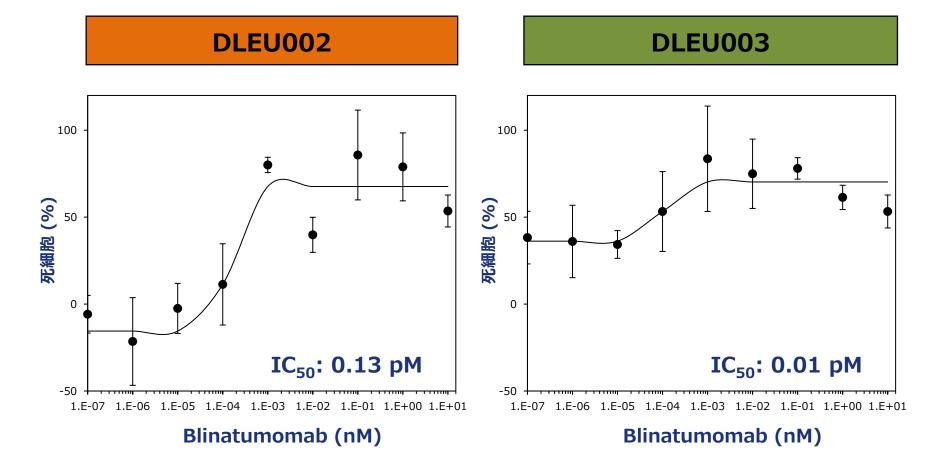
細胞	診断名
DLEU002	前駆B細胞急性リンパ性白血病
DLEU003	B細胞急性リンパ性白血病

### 

#### > 細胞障害性T細胞



### 二重特異性抗体の評価 結果



### 細胞傷害活性を確認

Practical Guide for Cancer Research using Patient-Derived Experimental Model

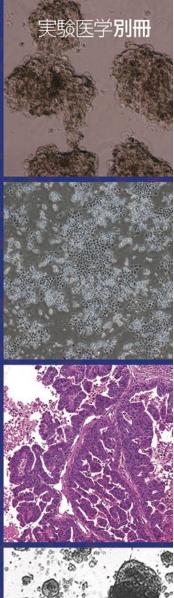
## 患者由来 がんモデルを用いた

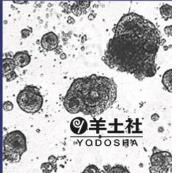
### がん研究実践ガイド

編/佐々木博己 (国立がん研究センター)

CDX・スフェロイド・オルガノイド・PDX/PDOXを網羅

臨床検体の取り扱い指針から 樹立プロトコールと入手法まで





### 福島医薬品関連産業支援拠点化事業

ご要望をお伺いして、 最適な研究開支援を行います。 お気軽にご相談ください。

「trセンター 福島」で検索を

医療-産業TRセンターホームページ

https://www.fmu.ac.jp/home/trc/

